

第1回 6/26 (木) 10:00~11:30

人権課題：子ども

「岡山県立成徳学校」という
「児童自立支援施設」
～こども達との暮らし～

岡山県立成徳学校 校長 寺岡 牧 氏



「児童自立支援施設」とはどんな所かご存じですか？寺岡氏は様々な理由から生きづらさを抱える子どもたちに関わり支え続けてきました。

寺岡氏の体験をもとに、「子どもたちに寄り添うことの意味」について改めて考えてみたいと思います。

第2回 7/16 (水) 10:00~11:30

人権課題：戦争、中国残留邦人

戦後80年を振り返って
～帰らぬ旧満州国の遺骨～

元岡山大学非常勤講師・近現代史研究者 青木 康嘉 氏



戦後80年を迎え、戦争の記憶の風化が懸念される一方、いまだに収容できていない遺骨が中国だけでも20万柱以上あると言われています。

長い間、何度も訪問調査を続けてきた青木氏が伝えたい歴史とは・・・？中国残留日本人孤児問題についても考えます。

第3回 9/5 (金) 10:00~11:30

人権課題：女性

社会を変える、時代を動かす
～そのためには何が必要？～

投稿誌「Wife」編集長 小野 喜美子 氏



今でこそ「男女平等」は当たり前だが、小野氏が就職したころはまだまだ厳然とした男女格差があった！

それに立ち向かい、悩み、考えたことについて赤裸々に話してもらいます。小野氏の体験に基づき、「人生の可能性」について一緒に考えましょう。

令和7年度 人権教養講座 (水島公民館主催)

人生を豊かにするこころ学



参加無料

＊事前申込みをお願いします
＊すべての回で手話通訳あり

第4回 10/22 (水) 10:00~11:30

人権課題：高齢者

届け、認知症の人の思い

～正しく理解し、みんなが暮らしやすい社会に～

元中国学園・中国短期大学 教授 寺山 節子 氏



長生きすればだれもがいずれは来る道である「認知症」。自分になるかもしれませんし、家族の介護が始まるかもしれません・・・。

いざという時のために正しく理解しておくことは、とても大切ですし、何よりもすべての人が暮らしやすい地域をつくることにつながります。

第5回 11/29 (土) 10:00~11:30

人権課題：災害・防災

阪神大震災で見たこと、感じたこと
～30年の記憶～

岡山県立倉敷中央高等学校 教諭 高木 潤 氏



30年前の冬に起こった「阪神大震災」で、高木氏はがれきの下敷きになりながらも生き延びました。

この経験は高木氏に大きな影響を与えました。突然の出来事が自分を、そして社会をどのように変えたのかを語っていただきます。災害について、一緒に考えましょう。

*状況により、内容を変更したり、延期または中止したりする場合があります。ご了承ください。

《申込み・問合せ先》

水島公民館 ☎086-444-2541

